



EPOC/CPOTレクチャー形式セミナー

3回シリーズ

がん領域での
アカデミア発
医療機器シーズ
の社会実装

2025

6.25 水

17:00-18:00



今すぐ登録



第2回

画像診断支援 AIシステムの開発



森 健策

名古屋大学・教授
名古屋大学情報基盤センター長
名古屋大学大学院情報学研究科知能システム学専攻
名古屋大学情報学部コンピュータ科学科

AIによる医用画像診断支援機器の社会実装に向けて -内視鏡映像自動診断装置の開発と今後の展望-

本講演では、AIを用いた医用画像診断支援機器の産学連携による開発とその社会実装までの道のりについて述べたい。AIを用いた医療機器は数多く開発されているが、それを臨床現場で誰もが利用できるようにするにはプログラム開発だけではない様々な課題が存在する。医療機器としての承認を得るのみでなく、保険診療としてカバーされることも重要である。また、AIの進展は非常に早く、如何にして医療機器の更新を迅速に行うのかも肝要である。本講演では、大腸内視鏡診断支援機器の開発経験などを交えながら、これらの点について概説したい。併せて、名古屋大学情報学研究科においてAIに関連する研究を行っている立場から、最近のAI研究動向について触れてみたいと思う。